

全校集会

- ・ 今年度最初の全校集会で、「時間に余裕を持って行動する習慣をつけましょう」というお話をしました(覚えていますか?)。
- ・ 新年度が始まって約2か月が経過しましたが、皆さんの登校してくる状況を見て、約9割の人は8時25分の予定5分前には門を通っている状況にありますが、約1割(20~30人)の人は20分を過ぎてから門を通っています。
- ・ 時間に余裕がないと慌ててしまい、忘れ物をしたり、事故(交通事故など)につながる危険があったりもします(信号を守っていますか?)。
- ・ 生徒会が発行している前期第1号の『昭和 NWES』には、『1分間活動』についての記事がありました。
- ・ そこには、『1分前活動』の定義が書かれていましたが、そこには、『1分前までには自分の席に着席し、次の授業(学級活動)の準備を終わらせる。』とありました。1分前に教室に到着するというものではありません。
- ・ 特に、登校時(朝)は、『心の天気』の入力や提出物、荷物の整理などにも時間が多少必要になりますので、5分前には門を通っておくくらいの余裕が必要であるということです。
- ・ 集団で生活する(社会中で生活する)以上は、時間を守ること(余裕を持って行動すること)は、相手との約束を守ることにつながると考えています。
- ・ 社会に出てからも、信頼される人の共通点は時間を守る(大切に)人です。一例として、校長室を訪ねて来られる方は、・・・(社会人としてのマナーについて)。
- ・ 中学生の今の時期に、時間に余裕を持って行動する習慣をつけておくことは、皆さんの将来にとっても大切なことであると思います。そのような意識を持って学校生活を送ってほしいと思います。